

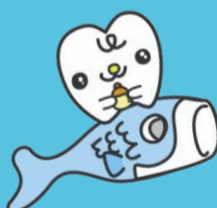
広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

5 月号

No.205 (R6.5.15)



★おしらせ★

「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」について.....1

行事報告

令和5年度 広島市歯科医師等認知症対応力向上研修会.....1

広島市学校保健会専門委員会 令和5年度 第3回 歯科保健対策委員会.....2

広島市歯科医師会 市民公開講座.....2

令和5年度 新任学校歯科医・新任学校歯科嘱託医説明会.....3

広島市歯科衛生連絡協議会 令和5年度 理事会・幹事会合同会議.....4

第1回 支部長・副支部長会議.....4

支部だより

中区支部.....5

東区支部.....7

南区支部.....8

西区支部.....8

ちょっとイイ話

休日診療保険請求における留意事項について(総務部).....11

DX: Digital Transformation における AI の活用 ～Chat GPT が出来ないことは？～(総務部).....12

死亡リスクがもっとも低くなる BMI は、フレイルの有無により異なる(学術部).....14

サッカー観戦に向けて！！(厚生部).....15

～ハハ姉妹の学校ニュース《13 時間目》「デンタルフロスを使いましょう。」～(地域歯科保健部).....16

各部からの報告

広島市医療安全推進協議会より 「こんな医療トラブルが起っています」(総務部).....16

今月の知っておきたいこと(広報部).....17

YouTube(広報部).....19

FM ちゅーピー(広報部).....19

会長コラム『笑門来福』同窓.....20

4 月定例理事会報告.....21

LINE 公式アカウント 友達募集.....23



被災時や緊急時の会員安否確認のための

LINE 登録をお願いします!!

現時点での登録者数 164/439 人 2024. 5. 9 現在



★おしらせ★

「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」について

こども家庭庁支援局虐待防止対策課より、「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」標語募集への協力依頼がございました。

同キャンペーンは厚生労働省における児童虐待防止推進月間の取組を継承した集中的な広報啓発活動です。その取り組みの一つとして標語を募集しています。

ご興味のある先生は、以下のこども家庭庁 HP のリンク先(応募フォームへのリンクなど)をご覧ください。

<https://www.cfa.go.jp/policies/jidougyakutai/keihatsu-katsudou/slogan/>



行事報告

令和5年度 広島市歯科医師等認知症対応力向上研修会

日時：2月10日(土)午後5時

場所：県歯会館 2階「ハーモニーホール」

「認知症を見据えて考える健やかな口腔への支援～かかりつけ歯科医と多職種の連携～」という演題で、東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と精神保健研究チームの枝広あや子歯科医師にご講演いただいた。

講演では、認知機能の低下に伴う口腔機能に対する影響、歯肉の慢性炎症が認知症発症に関与している可能性があり、歯周病管理が重要であることの説明があった。定期的な歯科受診により患者さんの人間性を把握し良好な関係を構築することが、認知症が進行した場合においても、口腔内のトラブルに対して円滑に対応出来ることを教えて頂いた。薬剤内服時の嚥下内視鏡検査の映像を投影しながら、口腔機能が低下した場合の服薬に対する注意点・対応方法などを説明して頂いた。その後、摂食嚥下機能と関連する障害について実際の支援例を用いて

解説があり、多職種による情報共有と共同アセスメントが重要であるとご教示頂いた。

講演終了後は、「具体的な口腔ケア用品の選び方は？」などの活発な質疑応答もなされ、盛会のうちに閉会した。



研修会の様子

3.16 Sat.~9.30 Mon.

くちは
どう老いて
いくのか?

WHITE CROSS
LIFE



菊谷 武 先生
日本歯科大学 教授
口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長

定員料	
一般	2,200円(税込)
紹介	1,100円(税込)
広島市歯科医師会会員	無料

広島市歯科医師会特別講演

外来と在宅をつなぎ対応する

広島市学校保健会専門委員会

令和5年度 第3回 歯科保健対策委員会

日時：3月7日(木)午後7時15分

場所：中区役所 3階「第2会議室」

広島市域4歯科医師会、学校および教育委員会の健康
教育担当者などを集め、標記の会が開催された。

瓜生賢会長の挨拶の後、細原賢一理事の進行で以下の
項目について再び協議した。令和7年度の改訂に向けて、
今回も活発な議論、情報交換を行った。

1.保健調査票の調査項目について

現在、各19政令市が使用している保健調査票や日本
学校保健会発行の健康診断マニュアルを参考に広島市の
項目の改訂が進められている。今回は、口腔内の状況や
機能の発達が異なる小中高等学校で項目が統一されてい
る点や不要項目の削除・必要項目の追加・文言の変更等
について議論、意見交換を行った。

2.歯科健診の結果通知の様式について

結果通知の内容に一部修正が加えられ、当該児童生徒
とその保護者および学校関係者(担任、養護教諭)にとっ
て、よりわかりやすい様式となった。

3.その他

8月1日(木)午後1時から令和6年度広島市学校保健
大会が開催されることが報告された。令和5年度同様に
講演を含めて行われる予定である。

なお、本会より瓜生会長、細原理事、濱岡代枝地域歯
科保健部副委員長、尾山奈々子同委員が出席した。



瓜生賢会長の挨拶

広島市歯科医師会 市民公開講座

日時：3月24日(日)午後1時

場所：県歯会館 2階「ハーモニーホール」

標記の講座が開催され、二川浩樹広島大学大学院医系
科学研究科教授が「歯と口の健康 L8020 乳酸菌とイー
タックってご存じですか？」と題し、106名の参加者に
対して講演が行われた。

講演では、まず二川教授が口腔内の細菌層のコントロ
ールができないか考え始めたきっかけとなる歯科訪問診
療の話から始まり、口腔内の細菌の定着と、細菌のバラ
ンスの重要性とプロバイオティクスについての話をされ
た。日本では、1,000人に1人は口腔内に虫歯菌がいな
いとのことである。

次に、二川教授が研究対象としている乳酸菌について、
う蝕のない人の口腔内からL8020 乳酸菌を発見した経
緯や、乳酸菌についての研究、商品化にあたっての企業
との共同研究について説明された。L8020 乳酸菌は
S.mutansのみでなく、P.gingivalisにも効果的であり、

L8020 乳酸菌含有のヨーグルトはLPSを不活性化でき
るとともに、L8020 乳酸菌含有のマウスウォッシュは、
一般的なマウスウォッシュのように口腔内の善玉菌を殺
すことなく悪玉菌の割合を減らすことができるとのこと
だった。

最後に、二川教授が開発された抗菌・抗ウイルス成分
であるイータックの効果と、COVID-19 対策としてタ
クシー等で使用されている実例、また、歯科分野でもイ
ータックデンタルスプレーとして応用されていると説明
された。

講演後は、L8020 乳酸菌の含まれた液体ハミガキと
他の洗口液との違いや提供された8020ヨーグルトの効
果的な摂取方法など、多くの質問があり市民の口腔内へ
の関心の高さがうかがえ、講演は盛会のうちに終了した。



(左)講演をする二川浩樹広島大学大学院医系科学研究科教授
(右)講演の様子

令和 5 年度 新任学校歯科医・新任学校歯科嘱託医説明会

日時：3月25日(月)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」「小会議室」

令和6年度より新しく学校歯科医及び学校歯科嘱託医に就任する会員を対象とした標記の会が開催された。細原賢一理事による開会の挨拶の後、新任学校歯科医は隣の小会議室に移動し、学校歯科嘱託医は引き続き大会議室で研修を受けた。

新任学校歯科医に対しては、細原理事が学校歯科保健の保健管理・保健教育・組織活動の3つの分野について基本的な解説を行った。そして学校歯科健診結果の集計と分析及びその活用方法について、実例をもとにした具体的な手法について説明した。

新任学校歯科嘱託医説明会では、濱岡代枝地域歯科保健部副委員長が学校歯科健診について以下の説明をした。

1)目的 疾病のスクリーニングと健康教育のために行われる。

2)実施体制 健診は県歯会発行の「歯・口の健康診断パネル」を参考に行う。

注意事項として顎関節診査において触診は省略可能であるが、皮膚に触れた場合はグローブの消毒や交換など

適切な対応を行うことやダブルミラーの実施により粘膜に直接触れない工夫を行うことをお願いした。

また要観察歯(CO)とCO要相談について解説し、矯正治療中は「1」とし学校歯科医所見欄の「矯正治療中」に○をすることについて間違えないよう説明した。

3)事後措置 健診において虐待を疑われるようなケースや特に気になる口腔状態を有する生徒については覚えておいて担任や養護教諭等に知らせるなどの対応が求められる場合もあることを説明した。

4)その他 出務日変更の場合、自身で代理の先生に依頼し事務局に連絡すること、学校への交通手段、健診時間を見越した自院の診療予約の入れ方などについて説明した。

その後、歯科健診のデモンストレーションを濱岡副委員長、尾山奈々子同委員が行った。

本会は広島市における学校保健の進展に貢献できるよう、今後も研修を一層充実させていくことにしている。

広島市歯科衛生連絡協議会

令和5年度 理事会・幹事会合同会議

日時：3月28日(木)午後7時

場所：県歯会館 2階「ハーモニーホール」

標記の会が森本慎樹広島市歯科衛生連絡協議会専務理事の司会進行のもと、以下のとおり開催された。

- 1 開会
- 2 挨拶 瓜生賢広島市歯科衛生連絡協議会会長
- 3 報告・協議
- (1)令和4年度収支決算について
- (2)令和5年度事業中間報告

- (3)令和6年度事業計画及び収支予算案について
- (4)その他
 - ・令和5年度広島市の歯科保健医療事業
 - ・節目年齢歯科健診の受診率の向上に向けた取り組みについて
 - ・その他
- 4 閉会

第1回 支部長・副支部長会議

日時：4月17日(水)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

執行部から瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事が出席した。始めに瓜生会長より「先日、広島県歯科医師会保険部より診療報酬改定の説明がございました。今回の改定は内容が非常に多岐にわたり皆様苦慮されていると思いますが、保険講習会や賃上げ等に関する診療報酬改定の動画は県歯科医師会のホームページで4月末まで閲覧できますので、よく確認し保険改定に備えていただければと思います」と挨拶があった。報告、協議事項は以下の通りである。

報告

中区支部

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 2月21日 | 第6回支部長・副支部長会 |
| 2月24日 | 第167回国保組合同会・第68回互助会総代会 |
| 2月26日 | 中区ユニフォーム会議 |
| 3月2日 | (県歯)第154回臨時代議員会 |
| 3月6日 | 新入会希望者面談 |
| 3月19日 | 第8回吉島圏域在宅医療BCP勉強会 |
| 3月23日 | 広島県歯科医師連盟第84回評議員会 |
| // | ゆざき英彦後援会総会 |
| 3月24日 | 第1回持続可能な地域コミュニティの実現に向けたワークショップ |
| 4月6日 | 中2班花見会 |
| 4月8日 | 吉島圏域多職種連携会議小委員会 |
| 4月10日 | 新入会希望者面談 |

東区支部

- | | |
|-------|------------------------|
| 2月21日 | 第6回支部長・副支部長会 |
| 2月24日 | 第167回国保組合同会・第68回互助会総代会 |
| 3月2日 | (県歯)第154回臨時代議員会 |
| 3月23日 | 広島県歯科医師連盟第84回評議員会 |
| // | ゆざき英彦後援会総会 |
| 3月24日 | 広島市歯科医師会市民公開講座 |
| 3月25日 | 第3回在宅医療介護連携推進委員会 |
| // | 東区地域保健対策協議会第6回常任理事会 |
| 3月27日 | 介護保険研修会 |

南区支部

- | | |
|-------|------------------------|
| 2月21日 | 第6回支部長・副支部長会 |
| 2月24日 | 第167回国保組合同会・第68回互助会総代会 |

2月27日 南区在宅医療・介護関係者研修会
 3月 2日 (県歯)第154回臨時代議員会
 3月 3日 南区在宅医療の裾野を広げる研修会
 3月 5日 南区5包括合同在宅医療・介護・地域関係者研修会
 3月 8日 広島市南区在宅医療・介護連携推進委員会
 3月23日 広島県歯科医師連盟第84回評議員会
 // ゆざき英彦後援会総会
 4月 7日 南区支部花見の会

西区支部

2月21日 第6回支部長・副支部長会
 // 新入会員面談
 2月22日 第2回「観音認知症応援団」
 2月24日 第167回国保組合同会・第68回互助会総代会
 3月 2日 (県歯)第154回臨時代議員会
 3月 3日 災害歯科保健医療体制研修会
 3月 6日 第28回かかりつけ医推進委員会(Web)
 3月18日 新入会員面談

3月23日 広島県歯科医師連盟第84回評議員会
 // ゆざき英彦後援会総会
 // 第1回山田地区「認知症ケアカフェ」
 3月28日 西区地域保健対策協議会第4回常任理事会、理事会合同会
 3月30日 古胡英明先生廃院
 3月31日 山本敏也先生廃院
 4月 6日 西区支部例会・花見会

執行部

- ・令和6年1、2月分の休日診療保険請求における留意事項について
- ・その他

協 議

中 区

- ・令和6年度診療報酬等について(ベースアップ、施設基準届出等)

執行部

- ・広島市歯科医師会選挙管理委員会委員の推薦について

支部だより

中区支部

広島市健康づくりセンター健康科学館主催 企画展関連育児講座

日時：2月25日(日)午前10時

場所：「広島市健康づくりセンター健康科学館」

健康科学館「お口の健康づくり」の企画展における関連講座にて、おおむね5歳～小学生とその保護者を対象に、尾山奈々子地域歯科保健部委員が「お口の中の知らない世界」と題して5家族11名に対して講演を行った。

講演では、子どもにわかりやすく歯の役割、むし歯の原因とその予防、歯磨きに関して話し、歯科健診やフッ素塗布のために定期的に歯医者を受診し、むし歯を予防していく重要性を伝えた。

また、保護者に対し歯の交換時期に生じることのある問題について説明した。下顎前歯部の乳歯の後ろから永

久歯が萌出してきた場合や左右同名歯における萌出時期に半年以上差がある場合、歯の交換スペースが不足していたり、受け口や開咬など歯並びや咬み合わせに問題がありそうと感じる場合は、歯科医院を受診し相談や治療を行う必要があることを話し、興味深く聞いて頂いた。

ハハ姉妹「むし歯になりやすいおやつの食べ方」の動画ではおやつをダラダラ食べるのはよくないことを啓発しており、子どもたちが「えー、そうなんだ!」「知らなかった!」と声を上げながら見ている姿が印象的であった。

歯科相談では「6 歳だけど指しゃぶりがやめられない」「普段から眠っている時までお口ぼかんをしているが大丈夫か」「歯の出る場所がないように見えるがこのままでもいいのか」など子どもの習癖や歯並びに対しての相談を受けた。

本会地域歯科保健部ではこのような育児講座を通して、子どものお口の健康づくりに寄与する活動が続けていく所存である。

第 1 回 持続可能な地域コミュニティの実現に向けたワークショップ

日時：3 月 24 日(日)午前 9 時 30 分

場所：中区東千田町「広島大学東千田キャンパス」

標記の会が開催された。

このワークショップの趣旨は、広島市が地域コミュニティを活性化させ、地域の実情に応じた諸課題を解決することができる持続可能な地域コミュニティの実現に向けてのものである。

これは今まで、吉島圏域でのみ行われていた「吉島圏域在宅医療 BCP 勉強会」の流れで、様々な職種の人達と接することにより、多様な考え方を学ぶことが主な目的であった。参加者は一般市民、事業者、地域団体(町内会等)であった。

コーディネーターは、丸山法子リエゾン地域福祉研究所代表がつとめ、基調講演に河合雅司一般社団法人人口

減少対策総合研究所理事長による「人口減少日本でこれから起きること」という演題で行われた。出生数減による人口減が叫ばれている昨今、近未来における日本並びに広島県、広島市での人口減がどのようになるのかが具体的に示されており、衝撃的であると同時に非常に興味深いものであった。

その後、ワークショップへと移行し、職種での意見交換が行われた。

なお、この会には、中区支部より波田佳範支部長が参加した。

中区支部 2 班 花見会

日時：4 月 6 日(土)午後 7 時

場所：ANA クラウンプラザホテル広島 5 階 中国料理「桃李」

標記の会が開催された。

中田正樹氏より、令和 5 年度の活動報告、会計報告が行われ、引き続き昨年度の班会終了時から、今日に至るまでの新入会員、河村道彦氏、岡田信輔氏、岡崎朋子氏の紹介、自己紹介があった。

会は宴へと移行し、乾杯の音頭は来賓である波田佳範支部長が執り行い、終始和やかな雰囲気、宴が進行していった。思えば新型コロナが 5 類へ移行する前の中 2 班班会は、参加者もまばらではあったが、今年は今年の参加者よりも倍増したのであった。

閉会の辞は、中 2 班の大先輩である中井弘毅氏が務め、閉会した。



参加した中区支部会員

第9回 吉島圏域在宅医療 BCP 勉強会

日時：4月18日(木)午後6時

場所：中区吉島西「吉島公民館」

標記の会が開催された。今回は災害時における医療連携の薬剤師の立場についての講演であった。講師はドラッグストア「ウォンツ」でお馴染みの、「株式会社ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本」より、丸田亮調剤本部調剤運営部(薬剤師)スーパーバイザーと福岡大樹(薬剤師)薬局長を迎えて行われた。

講演内容は院外処方 の BCP という内容で、主だったところで、1.自然災害時対応 2.感染症のパンデミック時対応等であった。それより先にそれぞれの店舗のスタッフを確保するかが肝要となる旨の内容であった。中には一部社外秘に触れるものもあった。

質疑応答に関しては、様々な職種よりなされ、歯科医師の立場として波田佳範支部長と辰本将哉氏より、かかりつけ薬局との連携並びに、災害時の地元社会福祉協議会との連携についての指摘と質問がなされたのであった。

ちょうど昨日(4/17)の深夜、愛媛県と高知県との間でマグニチュード6レベルの地震が発生、広島市も震度3から4の揺れを感じたこともあり、あらゆる職種でのBCPの必要性を感じるものであった。

なおこの勉強会には、波田支部長、小松大造氏、辰本氏が出席した。



勉強会の参加者

東区支部

令和5年度 介護保険研修会

日時：3月27日(水)午後7時

場所：東区総合福祉センター 3階「大会議室」

標記の会が医療の立場から医師、歯科医師など、介護の立場からケアマネジャーなどが出席し開催された。

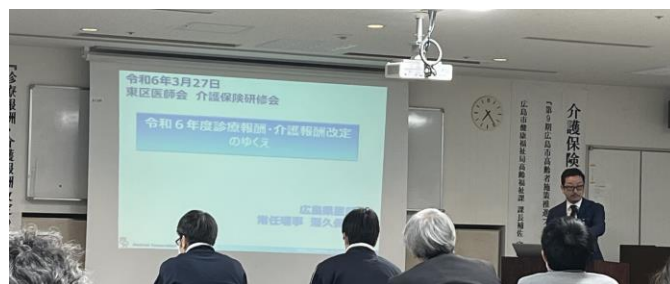
まず、「第9期広島市高齢者施策推進プランについて」と題し、広島市健康福祉局高齢福祉課の守岡隆文氏の講演があり、広島市の要支援、要介護認定者数が2050年度には現在の1.4倍になる見込みで、それに伴い介護サービスの利用者数も増加していくだろうということが示された。

その後、「診療報酬、介護報酬改定の行方」と題し、広島市域居宅介護支援事業者協会会長、(一社)広島県医師会常任理事、(一社)広島市西区医師会副会長の落久保裕之先生の講演があった。そこでは、医療と介護の切れ目ない連携を実現させるためのいろいろな取り組みに対する診療報酬や介護報酬の改定について話された。ま

た、生活習慣病対策の中で糖尿病患者に歯科受診を推奨することを要件としたものもあり、多職種連携が重視されていた。

超高齢社会、その中で我々歯科医師ができることは何かということを考える研修会であった。

なお、東区支部より岩井敏之支部長、尾崎昌康副支部長、白神葉子氏、新谷奈穂子氏が出席した。



研修会の様子

南区支部

令和6年度 南区支部花見の会

日時：4月7日(日)午後12時30分

場所：広島アンデルセン 5階「スカンジナビアホール」

標記の会が開催され、15名が参加した。

本会より、瓜生賢会長、能美和基副会長が来賓として、また県立広島病院歯科・口腔外科 OB より桐山健氏、延原浩氏、県立広島病院歯科・口腔外科より神田拓部長、医員の北村瑞葉氏、寿賀野太志氏の5名の先生方をお迎えし、花見の会が開催された。

竹田茂支部長の司会進行のもと、竹田支部長の開会挨拶にはじまり、瓜生会長、桐山氏、神田部長の挨拶の後、大平勇治氏による乾杯の音頭で宴が始まり、終始和やかな雰囲気に包まれていた。

最後は、上田裕次氏の閉会の辞により閉会した。



参加した南区支部会員

西区支部

観音地域包括支援センター主催 「介護予防教室」

日時：2月15日(木)午後1時30分

場所：南観音公民館 2階「大集会室」

広島市西区南観音公民館にて、観音地域包括支援センター主催の「介護予防教室」が開催された。「美味しく食べるチカラを鍛えよう！知っておきたい口から食べることの大切さ～歯科の立場から～」と題し、岡田浩幸地域歯科保健部委員が、21名の西区南観音地区の住民に対して、講演を行った。

講演に先立ち、今回参加できなかった石田哲西区医師会理事から動画で西区医師会の活動報告があった。

講演では、フレイルの前段階であるオーラルフレイルを理解し、摂食嚥下障害を予防・改善できれば介護予防につながることを示した。実際にオーラルディアドコキネシスや反復唾液嚥下テスト(RSST)、広島市歯科医師会から提供されたペコぱんだを用いて舌圧チェック及び舌圧トレーニングを参加者全員で行い、オーラルフレイ

ルのチェックや予防・改善方法を解説した。また、オーラルフレイルは窒息や誤嚥性肺炎のリスクも高めるため、早期の改善が必要であることを説明した。

オーラルフレイルを予防するためには、一般的な口腔清掃を行う口腔ケアだけでなく、口腔機能の維持・改善のためにかみかみ百歳体操などの日頃からの運動が重要であること、さらにかかりつけ歯科医院をもち、定期歯科健診を受けることでお口の中から介護予防を行うことを勧めた。

歯科医院で行う介護予防として、広島市の総合事業である短期集中通所口腔ケアサービスについても説明を行った。

講演の最後に、節目年齢歯科健診や妊婦歯科健診、在宅訪問歯科健診などの事業を説明し、本会の取り組みを紹介し本講演は盛況のうちに終了した。

地域歯科保健部では、今後も地域住民との関わりをもち、地域歯科医療に貢献できる活動を続けていきたいと考えている。



講演をする岡田浩幸本会地域歯科保健部委員

令和5年度 第2回「観音認知症応援団」

日時：2月22日(木)午後2時

場所：生協けんこうプラザ 5階「会議室」及びオンライン(Zoom)

標記の会が観音地域包括支援センターの参画で地域の歯科医師・看護師・西区支えあい課・ケアマネジャー・施設職員等の専門職の方々、民生委員・認知症世話人会をはじめ地域の住民合わせて68名参加で、観音認知症応援団世話人、グループホーム南観音ひまわりの谷口氏の司会により開催された。(少数のオンライン参加を含む)

「観音認知症応援団」は平成28年12月に「認知症になっても安心して歩ける街づくり」を目指して、認知症について理解を深め、専門職・地域住民が連携し、それぞれの立場から地域でできることについて考え、対応力を身に着けようという目的で発足した。

今回は古味佳子広島市認知症地域推進員を講師に迎え「若年性認知症の方の生活課題と支援」と題した講義が行われた。広島市の高齢者人口は令和5年9月末時点で309,518人。そのうち認知症高齢者の数は37,496人、若年性認知症の人の数は468人(西区では60人、観音圏域で10人)である。若年性認知症は男性に多い。今までと違う変化など、違和感を覚えるが受診が遅れがちとなる。体力があり、ボランティアなどの自発的活動に参加しやすい。等高齢者認知症との違いがある。課題として1.就労の継続が難しい 2.経済的問題 3.家庭内での問題 4.これまで通りの社会参加の継続が難しくなる が挙げられる。若年性認知症は早い段階から病院で適切な治療を行うことで症状を軽くしたり、進行を遅らせたりす

ることが可能なので早期発見が大切である。兆候や進行は、個人差があり周囲の人が気づいてあげることも大切である。

講義のあと、講義を聴いての感想や疑問に思ったことをグループワークとして話し合った。

まとめとして古味氏から、「早期発見し、一般の就労から福祉的な就労へつなげていく支援(自立支援医療、精神障害者保健福祉手帳の申請、障害年金の手続きの支援)を行う。また、若年性認知症集いの場などで、できそうなこと、やりたいことを見つけ仲間を増やしていくことも大切である。その為には、産業保健総合支援センターで細かい診断をしてもらうとよい」という話があった。

ここで、以下の観音認知症応援団世話人会の事業所紹介が行われた。①居宅介護事業所「リンデン」、②広島中央保健生協居宅介護支援事業所、③広島市観音地域包括支援センター、広島市認知症地域支援推進員(西区担当)、④広島市西区厚生部地域支えあい課、⑤特別養護老人ホームくすの木苑、⑥グループホーム南観音ひまわり、⑦コープグループホーム・観音、⑧コープ小規模多機能観音(ねぎ畑)、⑨介護老人保健施設ピア観音

最後に、地域支えあい課の高木望保健師による閉会の辞で会は終了した。

西区支部から平尾慶太支部長と岡田浩幸氏が会場参加、山崎香氏がオンライン参加した。

西保健センター主催 「介護予防教室」

日時：3月22日(金)午後1時30分

場所：観音公民館 2階「研修室2」

広島市西区観音公民館にて、西保健センターと観音公民館共催の標記の会が開催された。「知ろう、防ごう、オーラルフレイル～身体の衰えはお口から～」と題し、岡田浩幸地域歯科保健部委員が、18名の西区南観音地区の住民に対して、講演を行った。

講演に先立ち、上田護観音公民館社会教育主事から開会の挨拶があった。

講演では、フレイルの前段階であるオーラルフレイルを理解し、摂食嚥下障害を予防・改善できれば介護予防につながることを示した。

講演中にオーラルディアドコキネシスや反復唾液嚥下テスト(RSST)、本会から提供されたペコぱんだを用いて舌圧チェックや舌圧トレーニング、お口まわりの機能をアップする体操を参加者全員で行い、オーラルフレイルのチェックや予防・改善方法を解説した。また、オーラルフレイルは窒息や誤嚥性肺炎のリスクも高めるため、早期の改善が必要であることを説明した。

オーラルフレイルを予防するためには、口腔機能の維持・改善のためのかみかみ百歳体操などの日頃からの運動が大切であることはもちろん、8020財団のデータにもあるように残存歯数も重要で、歯を失わないために自

分で行う口腔ケアだけでなく、かかりつけ歯科医院をもち定期歯科健診とプロフェッショナルケアを受けることでお口の中から介護予防を行うことを勧めた。

講演の最後に、節目年齢歯科健診や妊婦歯科健診、在宅訪問歯科健診などの事業を説明するとともに、本会の取り組みを紹介し、本講演は盛況のうちに終了した。

地域歯科保健部では、今後も地域住民との関わりをもち、地域歯科医療に貢献できる活動が続けて行きたいと考えている。



講演をする岡田浩幸地域歯科保健部委員

広島市西区地域保健対策協議会 第4回 常任理事会・理事会合同会

日時：3月28日(木)午後7時15分

場所：西区地域福祉センター 3階「大会議室」

標記の会が石田哲西区医師会担当理事の司会のもと開催された。

隅田伸二西区医師会副会長による開会挨拶の後、報告事項があった。1.要介護認定結果報告 2.かかりつけ医推進事業状況報告 3.令和5年度広島市西区在宅医療・介護連携推進事業報告 4.令和5年度広島市西区地域保健対策協議会事業報告

続いて、協議事項に移った。1.令和5年度補正予算(案)について 2.令和6年度収支予算(案)について 3.令和6年度事業計画(案)について 4.広島市西区訪問看護ステーション連絡会研修への協力について

最後に、落久保裕之西区医師会副会長の閉会の辞により終了となった。

西区支部からは平尾慶太支部長が出席した。

西区支部例会及び花見会

日時：4月6日(土)午後7時

場所：「ビストロ巴里食堂」大手町店

標記の会が開催された。当日は保険講習会と重なったため出席者16名と少ない参加者であった。

西区支部会は松原博久副支部長の司会により平尾慶太支部長の挨拶で始まった。

報告事項では3月30日付け古胡英明氏、3月31日付け山本敏也氏の廃院の報告があった。永年西区支部会を支えられた両氏に心よりお礼申し上げたい。支部長副支部長会の報告の後、新入会員の平田涼子氏の挨拶があった。協議事項に入り、藤岡正朗氏及び佃文蔵氏の入会承認について協議がなされ、出席者全員の賛成で承認された。

引き続いて花見会にうつり、来賓として能美和基副会長に出席いただいた。能美副会長から「障害者の合理的配慮」について話があった。その後、山崎徹氏の乾杯の

音頭で花見会は始まった。若手、ベテランそれぞれ話が盛り上がり楽しい時間が過ぎ午後9時30分に閉会となった。平和公園の桜はまさに満開であった。

次回西区支部例会は6月20日(木)午後7時30分より木松旅館にて開催予定である。



参加した西区支部会員

ちょっとイイ話

総務部



耳寄り情報

休日診療保険請求における留意事項について

現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にさせていただけたら幸いです。

- ・口唇裂傷の病名で、裂傷を縫合しているにもかかわらず算定の無いものがありました。正しくは、創傷処理(筋肉臓器に達しないもの長径 5cm 未満)530×1 の算定と考えられます。行った処置・手術等は必ず算定漏れのないようお願い致します。
- ・上唇裂傷において創傷処理を算定するもののカルテに術式記載がないものがございました。カルテには行った術式の記載が必要となりますのでご注意ください。
- ・CAD 冠脱離においてグラスアイノマーセメントで再装着されたものがございました。CAD 冠においては接着性レジンセメントによる装着が妥当となりますのでご注意ください。



大井手和久理事

DX : Digital Transformation における AI の活用 ～Chat GPT が出来ないことは？～

前回は ChatGPT で何ができるのか？についての記事でした。

今回は逆に ChatGPT が出来ないことについて解説していきます。

ChatGPT はとても高性能の AI チャットであり、私たちの日常をさまざまな方法で助けてくれます。一方、一見万能そうに思える ChatGPT ですが、実は出来ないこともあります。



延本全彦委員長



1.最新情報を元にした回答

2.回答の正当性を担保すること

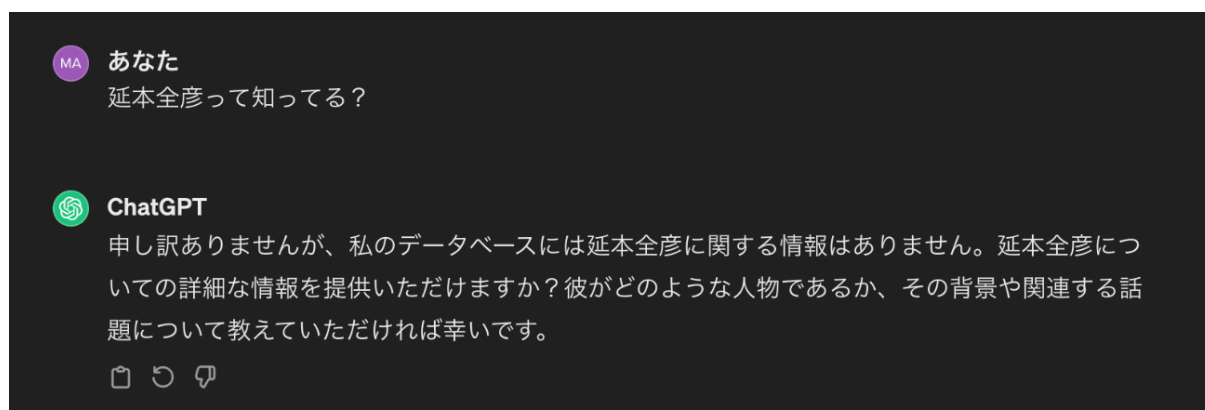
3.URL の参照

1. 最新情報を元にした回答

ChatGPT は膨大なデータを保持していますが、インプットされたデータは 2021 年 9 月までの物です。したがって、基本的に 2021 年 9 月以降のことについては回答することができません。

そのため、例えば「最近流行りの音楽を教えて」と投げかければ「私の知識は 2021 年 9 月までのものであり、最新の音楽情報については提供できません」と返答します。

実際に半年前に「延本全彦って知ってる？」と聞くと大洋ホエールズのバッテリーであるとか神戸市の市議会議員であるとかデタラメでしたが、AI が冷静に学習したのでしょうか？今回同じように聞くと下のように返答してきました。



なるほど。もっと頑張れって言われている気がしなくもないです(^_^;)

一方、有料版の ChatGPT Plus で使用できる GPT-4 という言語モデルでは、プラグイン機能やブラウジング機能が搭載されています。この機能を使えば、最新情報のブラウジングや機能拡張ができるので、最新の情報を ChatGPT に取り入れて回答させることが可能となります。

2. 回答の正確性を担保すること

ChatGPT は難しい問いに対してもスピーディに回答を提示してくれるものの、確実に正しい回答を出すとは限りません。

そもそも ChatGPT は OpenAI 社が集めた大量のデータをもとにトレーニングされ、そこで学習したテキストパターンや関係性を元に、ユーザーの質問に対して続く可能性の高いテキストを予測して回答を出しています。そのため、利用規約上でもツールの性質から、時に不正確な出力がされる可能性が明示されています。

以前、論文検索している際に ChatGPT が教えてくれた論文の元データを探したところこの世に存在しない論文を紹介されたことがありました。これは様々な情報からキーワードを AI が拾って創作した結果のようでした。

※参照：Terms of use

3. URL の参照

無料版の ChatGPT では、URL を読み込んだ上での文章要約など、URL へのアクセスを前提にした作業をすることができません。そのためそのような指示をすると、外部のウェブサイトへのアクセスができない旨のコメントが返ってきます。

一方で、有料版の GPT-4 ではブラウジング(インターネットを利用して情報検索すること)機能が搭載されているので、URL を提示することでその中身から情報を抽出することが可能となっています。すなわち最新の情報を AI に学ばせることができます。

当然ですがこのように無料版と有料版では違いはあります。しかしその特性を理解して使用すれば皆さんにとって身近で手軽なツールとして利用できるものでもあると思います。ソフトバンクの孫正義氏によると「脳のシナプスの違いは“にんげん”(AI)ー金魚(人間)くらいの差がある」とのことです。今後ますます発展(賢く)する AI を忌み嫌うよりもツールとして使えば私たちのパートナーとなり得るかもしれません。それに少々の間違ひはなんか・・・人間くさくて、楽しむのには良い、まだまだそんな時期なのかもしれません。楽しみながら慣れていきましょう。

ちなみに ChatGPT-4 はイラストも作れると聞き試しにやってみました。

どれも似てるとは・・・(言えない^_^;)



死亡リスクがもっとも低くなる BMI は、フレイルの有無により異なる

フレイルとは、「身体的機能、精神的および社会的な活力などの心身の予備能力の低下が見られる状態のこと」であり、健康な状態と要介護状態の中間に位置します。フレイルは、年齢とともに該当者が増加するため、日本を含む高齢社会を迎える国々が抱える健康問題の一つです。これまで、高齢者は中年者よりも BMI【Body Mass Index：体重kg÷(身長m)²】が高いことで死亡リスクが低くなると考えられていましたが、高齢者の BMI と死亡との関連が、フレイルの有無によって異なるかどうかは不明でした。早稲田大学は、死亡リスクがもっとも低くなる BMI は、フレイルの有無により異なることを世界で初めて発表しました。



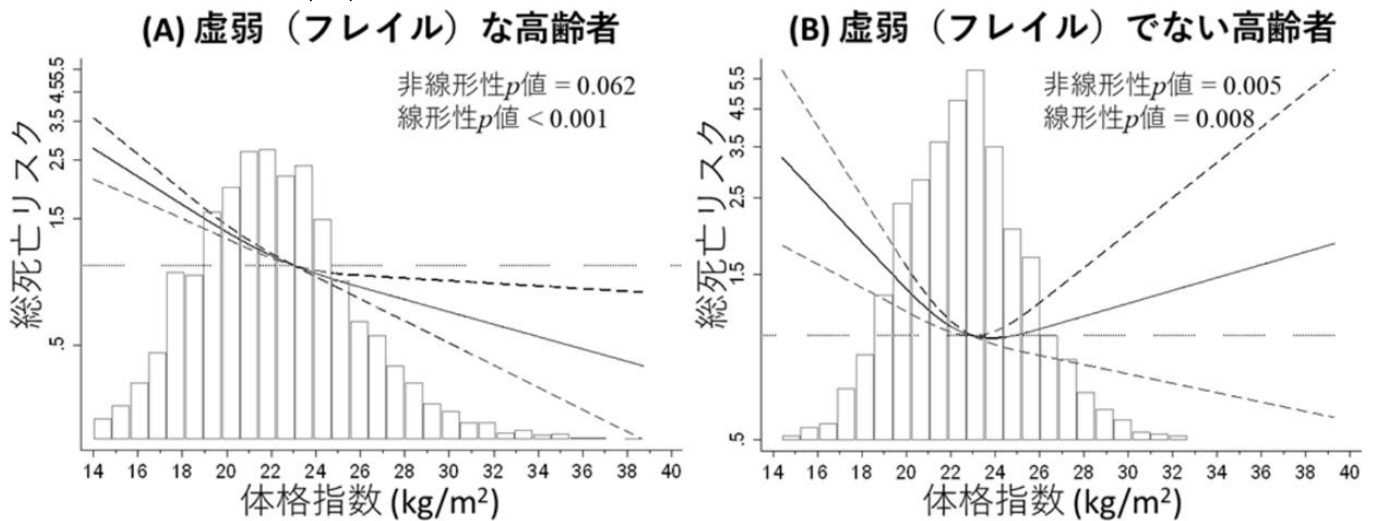
江盛顕司副委員長

研究チームは、高齢者のフレイルの有無による BMI と死亡リスクの関係を検討する調査を行いました。BMI は、質問票の回答による身長と体重から算出し、以下 4 つのグループに分けました。グループ①BMI：<18.5 kg/m²、グループ②BMI：18.5～21.4 kg/m²、グループ③BMI：21.5～24.9 kg/m²、グループ④BMI：≥25.0 kg/m²。フレイルは、厚生労働省が作成した基本チェックリストを用いて評価しました。研究チームは、その後 BMI を評価してから中央値 5.3 年間の追跡調査を行い、死亡の発生状況を確認しました。この結果から、およそ次の 3 つのことが示されました。

■グループ①(やせ)の者は、グループ③(普通)の者と比較して、フレイルおよびフレイルでない高齢者どちらにおいても生存率が有意に低い。

■グループ④(肥満)のフレイルの者は、グループ③(普通)のフレイルでない者と比較して、死亡率が高い。

■フレイルに該当する高齢者では、BMI が高ければ高いほど死亡リスクは低くなるが(図 A)、フレイルでない高齢者は BMI：23.0～24.0 kg/m²で最も死亡リスクが低い値になる(図 B)。



今回の研究では、高齢者のフレイルの有無による一時点のみで BMI と死亡リスクの関係を評価していますが、今後は同一個人の BMI を繰り返し測定することで、個人の BMI の軌跡と死亡リスクとの関連も検討する必要があると考えられています。また、今回の研究で示した最適な BMI になるようなエネルギー摂取量と身体活動量の関係を明らかにすることができれば、個人の身体活動量に応じたエネルギー摂取量の目標値までも設定できるようになるといいます。

研究チームの宮地元彦教授は「フレイルであるか否かにかかわらず、全ての高齢者にとって、『やせすぎは長生きの妨げ』になることがわかりました。一方で、『太っている方が長生き』と判断することは危険で、いつも元気に体を動かし、バランスの良い食事をしっかり摂って、やせすぎず太り過ぎない体型を維持することをお勧めします」とコメントしています。

フレイルの方には安易に食事量を増やすことを指導するのではなく、まずはフレイルの改善を促すよう指導すること、フレイルではない方には適正体重になるような生活習慣を心がけることを勧めることが重要であると感じました。フレイルの有無によって目標とする BMI が異なることを示したデータは、我々歯科医療従事者にとっても、より細かい食事・栄養指導や健康対策に役立つエビデンスと思われます。多くの国民の健康寿命を延伸させるための研究とし

て、今後の研究結果にも期待したいと思います。

(参考文献)論文：Frailty modifies the association of body mass index with mortality among older adults: Kyoto-Kameoka study 渡邊大輝 宮地元彦ら

厚生部

サッカー観戦に向けて！！

2024 年 6 月 15 日に迫った広島市歯科医師会主催のサッカー観戦に向けて、今回は「サンフレッチェ広島」について皆さんに深く知ってもらいたいと考え、この記事企画しました。

サンフレッチェとは、日本語の「三」とイタリア語の「フレッチェ（矢）」を組み合わせた造語で、「三本の矢」を意味し、広島に縁深い戦国武将毛利元就の「三本の矢」の故事から名付けられました。また、Jリーグ創設当初からのオリジナル 10 の 1 つであり、日本のサッカー 1 部リーグ(日本サッカーリーグ、J1 リーグ)の優勝回数は 8 度を数え、これは鹿島アントラーズと並び国内最多です。

サンフレッチェ広島の監督であるスキッベ氏は、2022 年に J1 リーグの優秀監督賞を受賞した名将です。選手を固定してコンビネーションを磨くことやルールを細かく決めることには拘らず、選手の自主性も尊重する戦術を取り入れ、今季も Jリーグ優勝を狙っています。

次に注目の選手を 2 人紹介します。まずはゴールキーパーの大迫敬介選手です。昨シーズン彼はリーグ全試合に出場し、チームはリーグ 2 位の最少失点でした。さらに、日本代表としても多くの出場機会を獲得し、絶対的な守護神として期待されています。もう一人は、今シーズン湘南ベルマーレから完全移籍で加入したフォワードの大橋祐紀選手です。昨シーズンは 23 試合で 13 得点と好調であり、今季も既に 6 ゴールを挙げています！

現在、サンフレッチェ広島は開幕から 9 戦無敗の 3 位につけています。(2024 年 4 月 20 日現在)
ぜひ、6 月 15 日のエディオンピースウイングで熱く盛り上がりましょう！



河村道彦委員



(エディオンピースウイング広島 壁画より)

～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会だより 1 ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！

ハハ姉妹の学校ニュース

デジタル版《13 時間目》

広島市歯科医師会キャラクター「ハハ姉妹」

デンタルフロスを使いましょう。

デンタルフロスとは？

歯ブラシでは落としきれない歯垢を掻き出す、細い繊維を束ねた糸です。

デンタルフロスの効果は4つ

- 歯垢除去率が大幅にアップ
- むし歯や歯周病の予防
- 口臭の予防
- むし歯や歯周病、詰め物のチェック

使い方のポイント

左の図のように使用します。ポイントとしては、歯と歯の間に入れる時に力任せにしないこと、別の歯と歯の間を掃除する時にはデンタルフロスを新しい部分にずらしましょう。やりにくい方は柄付きのフロスもあります。かかりつけの歯科医院で相談しましょう。

歯医者さんからのメッセージ

日本で歯ブラシとフロスを活用している方は約20%と他の国と比べてかなり使用率が低いです。1日1回はフロスを使って磨くようにしましょう！

岡崎文彦先生

8020
80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変してください。

※今回は地域歯科保健部 岡崎文彦先生他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDF は下記 URL または QR コードよりダウンロードしてください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より 「こんな医療トラブルが起こっています」

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相談事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：治療後の偶発症

たびたび同じ部位の冠が外れるが、3 回目の脱離の際に「強力なセメントで装着した」と説明を受けた。最初からそう説明してほしかったが、なかなかお話ししてもらえないので不信感を抱いている。

(センターの対応)

転院することも選択肢の一つだが、今の歯科医師としっかり話をするように提案した。

(コメント)

どうしても維持に不安が残る歯の治療の際には最初から、「また脱離する可能性があること、維持力を高めるために今後できること」をしっかりと説明し、患者と良い関係性を築きましょう。

事例 2：治療後の偶発症

う蝕治療を受けた歯に痛みがある。担当医の対応に不満があり不信感があるがこのまま通院を続けるべきか？

(センター回答)

受診した時に今の症状と疑問点や不安な点などを担当医に伝えることを勧めた。それでも不信感が残るようなら転院も選択の一つであると伝えた。

(コメント)

治療後に症状が出た場合には、原因を調べて真摯に対応しましょう。



広 報 部

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事の QR コードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

医療広告ガイドラインの一部改正について 厚生労働省

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3098>

厚生労働省は 3 月 22 日、医業や歯科医業、または病院や診療所に関する広告等に関する指針等(医療広告ガイドライン)の一部改正について発表した。



以前から広告表示においては、認められた保険診療で可能なものや薬事法で承認された医薬品による治療等に限定されており、自由診療等で未承認医薬品を用いる場合は表記できないことになっていた。しかし今回の改定では、未承認医薬品を用いる場合における、広告可能事項の限定解除の具体的な要件が医療ガイドラインに明記された。追記された具体的な要件は、以下の通りである。① 未承認医薬品等であることの明示 ② 入手経路

等の明示 ③ 国内の承認医薬品等の有無の明示 ④ 諸外国における安全性等に係る情報の明示 ⑤ 未承認医薬品等は医薬品副作用被害救済制度・生物由来製品感染等被害救済制度の対象にはならないことの明示。

考察

医療広告ガイドラインに違反してしまうと、行政処分を受ける危険性がある(迅速に修正を行えば措置が取られることはないとのこと)と同時に、患者さんからの信頼性も落ちることに繋がるため、自院のホームページや広告がガイドラインに違反していないかどうか、今一度確認しておきたいところです。



柄博紀委員

歯科医院 7 割「トラブルあった」 マイナ保険証導入で業務負担増える

<https://mainichi.jp/articles/20240416/k00/00m/040/220000c>

マイナンバーカードに健康保険証の機能を持たせた「マイナ保険証」を巡って福岡県歯科保険医協会(福岡市博多区)が実施したアンケートで、マイナ保険証の受付システムを導入した歯科医院の 7 割が「トラブルがあった」と回答した。受付でのトラブルや他人の情報に誤ってひもづけされていたことが明らかとなり、医院の業務負担が増えている実態が浮かんた。



考察

現段階で自院での大きなトラブルはありませんが、それでも患者さんが使い方に迷って時間がかかったり、受付のコンピューターにエラーが出たりと小さなトラブルは経験があります。医院側も患者さん側も慣れるのにまだ時間がかかりそうです。また、マイナ保険証の導入などを理由に閉院を検討しているという相談が数件あるなど、医療機関の負担になっているという調査結果もあるようです。



小林裕子副委員長

4月18日は良い歯の日！お子様の笑顔を未来へつなぐ！歯科検診の意外な真実とは？

<https://www.fnn.jp/articles/-/687298>



20代から30代の母親を対象に、「お子様の歯科検診はどの程度の頻度で行っていますか？」というアンケートを実施した。母親たちは子供たちが健やかに成長していくために努力を惜しまないが、そんな子供たちの健康管理において、意外と見落とされがちなのが「歯科検診」だという。アンケートの結果、全体の28.3%の母親が子供を一度も歯科検診に連れて行ったことがないと回答し、定期的な検診を受けている子供は全体のわずか19.3%だった。この結果は、子供の口腔健康への注目と行動を改めて促す警告となる。早期検診を心がけることで子供たちの素敵な笑顔を守り、その輝きを未来に長く続けることができる。

考察

予防歯科という考えは我々歯科業界だけではなく、国民全般に広がってきているような気がしていましたが、このアンケート結果をみるとまだまだ程遠いなと実感させられます。実際、当院を受診される小児も定期的な検診に行っておらず、初診時に隣接面う蝕を発見することが非常に多いです。ただ、親御さんもいつから子供を歯科検診に連れていけばよいのか分からないことが多く、それを伝えられていない私たちにも責任があると思います。記事にあるように、1歳半までに歯科検診をスタートさせ、生活指導、カリエス、咬合チェックをするともに、医院に慣れさせることが望ましいと思います。また、受診される患者さん本人だけでなく、ご家族についても検診につながるような会話を、少しでも広げていただければよいなと思いました。



永井亮委員

「勝手にマップに掲載」「投稿放置で被害」…憤る医師、「診察に守秘義務」で反論できず

読売新聞オンライン

<https://x.gd/7NuRP>



多くの人が利用する地図サービス「グーグルマップ」の口コミ欄を巡り、悪評を書き込まれた医師らが司法の場で米グーグルの責任を問うことになった。東京地裁での集団訴訟に原告として加わる男性医師は「一方的な投稿が放置され、被害を生み出している」と憤り、訴訟を通じて仕組みの改善を求めていく考えだ。

考察

この手の口コミサイトに手を焼いている先生も多いかと思います。人は診療に満足した時よりも、満足しなかつた時にやり場のない怒りを口コミサイトに書き込むことが多いそうです。また本記事には「クリニックには、評価の低い投稿の削除と高評価の投稿を行うことを有料で請け負う業者のパンフレットも届いた。マップが、削除料狙いで悪評を投稿するといった悪質行為を助長しているとも感じたという」と、グーグルマップがマッチポンプ商法の片棒を担っているかのような記載もありました。ネット上の匿名投稿には規制が必要な時期にきている、と感じました。



三保浩一郎委員長

東京科学大学のロゴマーク決定 東京医科歯科大学と東京工業大学が統合し今年10月に設立

https://news.infoseek.co.jp/article/tbs_1136602/



東京医科歯科大学と東京工業大学が統合し、今年10月に設立される東京科学大学のロゴマークが公表された。公表されたロゴマークは、大きく「S」と書かれたシンボルマークと、東京科学大学の英語名「Institute of Science Tokyo」のロゴが組み合わされたものである。シンボルマーク「S」の文字の上下の2つの線は、「科学の進歩」と「人々の幸せ」の探求という東京科学大学が目指す2つの理念と、東京医科歯科大学と東京工業大学という2つの大学の歩んできた歴史を描いていて、その2本の線を中央の線で結んだ形になっている。東京科学大学の理念などについては、2023年10月から東京医

科歯科大学と東京工業大学の関係者ら6000人以上が参加して、話し合いが行われてきた。その結果、東京科学大学がめざす、「科学の進歩」と「人々の幸せ」という理念が決まり、青系の色合いに加えて、先進的な発想を大切に、外へ向かって力強く広がっていく様子をイメージしたロゴマークに決定したということである。

考察

歴史ある2校の合併が意味するものはその時代が求める「変化」と「発展」という要素を大きく含んでいる気がします。複合化することでより多くの化学反応を生み出し、正に科学する大学に発展するのでしょうか。その中で歯科がどのような役割を果たすかが楽しみでなりません。今後、東京科学大学をモデルケースとして、歯学部

のない東京大学や京都大学にも歯学部を設立させ、まだまだ未知の分野を歯科分野から解明していくことを願います。



小島将督理事



【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。

3月6日放送分

「ALS 患者が誤嚥性肺炎に」

三保浩一郎氏

<https://x.gd/IZP05>



3月20日放送分

「歯列接触癖について」

岡崎文彦氏

<https://x.gd/xfM7Y>



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」

FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

5月1日放送分

「サメのうろこに歯の成分」

小早川尚史氏



人の歯は独自の進化を遂げてきました。サメのうろこには象牙質があり、人の歯の原形を見ることができます。サメのうろこをはじめ、ネズミや牛、サルなど動物の歯も紹介しながら、人の歯の大切さを話します。広島市歯科医師会の学術部委員長で歯科医師の小早川尚史さんが解説します。

5月15日放送分

「歯ぎしりの弊害」

楠橋由規氏



寝ている人が歯ぎしりをしている音を聞いたことはありますか。実は歯ぎしりは、かみしめることで無意識にとっても強い力を歯にかけています。歯や歯を支えるあごの骨に断続的に力がかかり続けると、さまざまな弊害を生むことがあります。自覚症状がない人も多くいます。歯ぎしりに気付いたら、一度かかりつけ医に診てもらいましょう。広島市歯科医師会の歯科医師、楠橋由規さんが話します。

春は異動の季節です。お役所でも大量の人員がこの時期に部署を異動されるわけですが、数年に一度は我々と一緒に仕事をしてくださっていた方も他の部署に異動していかれ、そしてまた新しい方が着任されます。当然お会いした際には「引き続きよろしくお願い致します」とご挨拶させていただくのですが、どのような方かわかるまではそこそこの緊張を強いられることになります。有り体に申し上げれば「話のわかる方なのかどうか」ということですね。我々歯科医師会のこれまでの努力を評価してくださり、一緒に頑張っていきましょう、という方もおられれば、割と杓子定規な判断をなさる方もいらっしゃいますので。もちろん前者のほうが圧倒的に多いのはありがたい限りなのですが、それも何度かお話しして、一緒に仕事をしてみたいとなかなか計りきれないところです。

先日も、新たに着任された役所の方とお会いする機会がありました。貫禄のある風貌と少し鋭い眼光から、ちょっとお固い方なのかなあ・・・と思っておりましたが、ふとしたことから私の中学・高校の後輩、それも10歳も下であることが判明。私の緊張が急に解れたことは言う

までもありません(笑)役所の方も同様で、「なんだ、先輩ですかあ！」と場の空気が一気に和みました。

10歳も違うわけですから当然同時期に通学していたわけでもありませんし、共通の知人といっても学校の先生くらいのもものなのですが、「同窓生」というのは物凄く親近感を抱くワードですよ。これでもし同じ部活だったりすると、一瞬にして旧知の間柄のように打ち解けます。我々歯科の業界においても同窓会というのは大事な組織として機能していることは言うまでもありません。歯学部・歯科大学は29校しかないわけですから、地元の大学を出ていなくてもどこかに同窓の先輩後輩はいるもので、特に開業時などは一面識も無いとしても同窓会の役員に挨拶に行って「よろしくお願いします」というのは当然の慣習のようになっていく同窓会も多いと思います。

こうした「同窓意識」というのは日本特有というわけではなく、例えばイギリスのイートン校やラグビー校などの同窓生も年齢の上下問わず強い絆で結ばれていることは広く知られています。同じ環境で過ごしてきて、きっと同じ価値観を持つ人なんだろうなという安心感が地域や

会長コラム (第10回)

笑門來福

同窓

瓜生 賢

国を問わず、こうした絆を強めるのかもしれませんが。これは同窓に限らず、他県における同郷の県人会なども同じでしょう。

同窓会にしても県人会にしても、ある意味では閉鎖的でローカルなコミュニティです。しかし閉鎖的でローカルだからこそ居心地の良さもあります。そして、そんな閉鎖的でローカルな各歯科大学同窓会の交流の場である、「文月会」の持つ意義の大きさに改めて気付かされたところです。大学という括り、それぞれの立場を超えて、歯科という大きな枠のなかでローカルなコミュニティがそれぞれ互いを尊重して輝けるよう親睦を深めることの大切さは言わずもなでしょう。去年は挨拶を依頼され大変緊張した文月会でしたが、今年はその意義の大きさを胸におじゃましてこようと思います。

4 月定例理事会報告

「部外報告」

3月28日 滅菌事業落札(保育園)
" 広島市との協議(予算説明他)
" 広島市歯科衛生連絡協議会令和5年度
理事会・幹事会合同会議
3月29日 国保組合理事会
3月30日 篠原敦子氏黄綬褒章受章記念祝賀会
3月31日 【Web】令和6年度診療報酬改定説明会
" 休日診療衛生士会前期打合せ会
4月4日 社会保険診療報酬支払基金再審査
" (県歯)会員サポート室会議
" (県歯)理事会
4月5日 IGL医療福祉専門学校入学式(祝電)
4月6日 広島大学歯学部第二口腔外科交友会
4月8日 広島デンタルアカデミー専門学校入学式
4月13日 ニューレジリエンスフォーラム広島呼
びかけ人研修会
4月17日 広島県国保連合会歯科再審査部会
4月18日 広島県国保連合会歯科審査部会
22日
4月19日 社会保険診療報酬支払基金審査
21日
4月22日 市民公開講座協賛業者との面談

(連盟関係)

4月23日 ゆざき知事を囲む県政懇談勉強会

「総務関係」

4月1日 二川教授との懇親会
4月6日 西区支部花見会
" 中区支部2班花見の会
4月7日 南区支部花見の会
4月17日 第1回支部長・副支部長会
4月22日 三役会
4月24日 定例理事会

(慶弔関係)

3月19日 南区支部 水内裕之先生ご母堂様ご逝去

(入会退会関係)

3月28日 中区支部 市川麻梨子先生入会
4月5日 入会後面談(市川麻梨子先生)
4月11日 中区支部 室積幸奈先生入会
4月23日 入会後面談(室積幸奈先生)

(県歯理事会関係)

4月4日 (県歯)理事会

(1) 総務部(大井手理事)

4月2日 休診レセプト点検
4月3日 定例委員会
4月5日 入会後面談(市川麻梨子先生)
4月8日 令和6年休日歯科救急医療研修会
(個別対応)
4月10日 (県歯)医療管理部委員会
4月19日 (県歯)医療管理部小委員会
4月23日 入会後面談(室積幸奈先生)

(2) 学術部(花岡理事)

4月12日 定例委員会

(3) 厚生部(谷理事)

4月2日 定例委員会
4月10日 (県歯)福祉厚生・育成部常任委員会

(4) 地域歯科保健部

3月28日 広島市歯科衛生連絡協議会令和5年度
理事事会・幹事会合同会議
4月19日 定例委員会

<地域保健>(土屋理事)

3月31日 休日診療衛生士会前期打合せ会
4月8日 令和6年休日歯科救急医療研修会・
令和5年度新任学校歯科嘱託医説明会
(個別対応)

<地域連携>(藤田理事)

3月28日 西区介護認定審査会
4月11日 安佐歯科医師会主催医療介護連携研修会

<学校保健>(細原理事)

(5) 広報部(小島理事)

4月2日 校正委員会(だより4月号)
4月18日 FMちゅーピー収録

FMちゅーピー(放送日)

5月1日 「サメのうろこに歯の成分」 小早川尚史氏
5月15日 「歯ぎしりの弊害」 楠橋 由規氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
一般サイト 訪問者 不明
ページビュー 不明
会員サイト 訪問者 不明
ページビュー 不明
LINE 公式アカウント 登録者数4月19日 161名

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

開催時期検討中

(9) 各部事業計画について

(10) 歯科医療安全相談

4月4日 苦情 継続治療を断られた(80歳女性)
…3/14に同人より苦情連絡あり
4月22日 相談 歯科医院を紹介してほしい
(年配女性)

「協議事項」

- (1) 入会について (3 名)
中区支部の中島康雄氏、西区支部の佃文蔵氏、藤岡正朗氏承認
- (2) 会費について (1 名)
終身会員資格取得による会費額変更について 1 名承認
- (3) サンフレッチェ広島観戦の集いについて
当日の飲食について承認
- (4) BCP案について
内容について協議
- (5) 学校歯科健診における顎関節診断方法について
健診方法について協議
- (6) 令和 6 年度おくちの健康展について
アンパンマンステージや来場者の動線について

確認

- (7) (8020 推進財団) 令和 6 年度歯科保健活動助成事業について
地域歯科保健部で事業を検討して推進事業に応募することに決定
- (8) 令和 6 年度事業計画について
内容について協議
- (9) 第 117 回定時総会について
内容について協議
- (10) その他

「その他」

特になし

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : **Futaba**

本会PASS : **2622662**

協議会PASS : **welfare**

投稿記事締め切りは**毎月 25 日**です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里 3 丁目 2 番 4 号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672



会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島将督までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局

E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 小島将督

E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

広島市歯科医師会は会員の皆様に対する情報提供の一助として会員専用の
LINE 公式アカウント(非公開)を開設しました。
耳よりな情報を発信しております！！ご登録お願いいたします！！

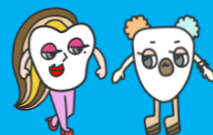


LINE 公式アカウント 友達募集中！



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。



今までの配信内容

3月16日配信 菊谷武教授 「くちはどう老いていくのか」 特別無料 Web 講演 WhiteCross のお知らせ

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を
下段のテキストボックスに入れて送信してください。

3.16 Sat.~9.30 Mon.

WHITE CROSS
Live

くちは どう老いて いくのか？

—— 外来と在宅をつなぎ対応する ——



菊谷 武 先生
日本歯科大学 教授
口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長

受講料	
一般	2,200 円 (税込)
紹介	1,100 円 (税込)
広島市歯科医師会会員	無料

広島市歯科医師会特別講演

